

第 60 期 総 会

日 時 令和4年3月4日（金） 12：30～13：15

会 場 オンライン開催

議 案

1. 第60期（令和3年度）事業報告 2
2. 第60期会計報告 3
3. 第61期（令和4年度）支部役員について 6
4. 新旧支部長挨拶
5. 第61期事業計画および予算 9
6. 支部賞贈呈
7. その他
 学生員増強功労者表彰報告

日本機械学会中国四国支部
第60期事業報告

自 令和 3年 3月 1日
至 令和 4年 2月 28日

開催日	項目	会議・行事名	会場	件数	参加者
3. 4. 24	幹事会	第1回幹事会	オンライン開催		17
3. 6. 19		第2回幹事会	オンライン開催		15
3. 9. 4		第3回幹事会	オンライン開催		17
3. 12. 11		第4回幹事会	オンライン開催		16
4. 1. 29		第5回幹事会	オンライン開催		17
3. 3. 5	商議員会	第1回商議員会	オンライン開催		42 (含、委任状5通)
3. 6. 19		第2回商議員会	オンライン開催		31
4. 1. 29		第3回商議員会	オンライン開催		36
3. 3. 5	総会	第59期総会	オンライン開催 (Zoom)		66 (商議員の出席42、 内、委任状5通)
3. 11. 19	特別講演会	「軽労化アシスト技術で健康労働寿命を 延ばそう」	オンライン開催 (Zoom)	1	42
3. 12. 7		「広島地区講演会：ものづくりのための 技術シーズ」 (1)	オンライン開催 (WebEX)	2	25
3. 12. 15		「音響振動解析及び試験の宇宙機構造 設計検証に対する役割」 (2)	オンライン開催 (Zoom)	1	36
3. 12. 10	フォーラム	令和3年度 技術フォーラム 「実システムの設計・実装・制御の 新展開」 (3)	オンライン開催 (Zoom)	3	54
3. 3. 5	学術講演会	第59期総会・講演会 学術講演会	オンライン開催 (Zoom) (実行委員会： 岡山理科大学)	169 (講演取消 12件)	285
		支部賞受賞者講演		3	55
3. 10. 29	講習会	第133回講習会 「3Dものづくり技術の実際」 (4)	オンライン開催 (Zoom)	3	15 (欠席1)
3. 11. 22		第132回講習会 「深層学習の基礎と演習」	オンライン開催 (Zoom)	1	39
3. 8. 17	国際技術 講演会	国際技術講演会	オンライン開催 (Teams)	1	44
3. 8. 24		国際技術講演会	オンライン開催 (Teams)	1	36
3. 3. 5	支部表彰	支部賞贈呈	オンライン開催 (Zoom)		55
3. 12. 11		支部賞選考委員会	オンライン開催 (WebEX)		6
	技術研究会	V S研究会 MD & T研究会 L I B S研究会 非ニュートン流体力学研究会	(主査 日野順市) (主査 藤井正浩) (主査 出口祥啓) (主査 保田和則)		
3. 3. 4	シニア会	第7期総会	オンライン開催 (Zoom)		11
		特別講演会「曲がる恐竜の内側に立つ な！曲がるマンモスの外側に立つな！」		1	22
3. 7. 28		第7回講演会「モビリティ革命と社会の 変革 ～MaaS・自動運転は社会に何を もたらすのか？～」	オンライン開催 (Zoom)	1	33

- (1) 協賛 広島大学オープンイノベーション事業本部
(2) 協賛 日本機械学会宇宙工学部門，日本機械学会宇宙工学部門軽量構造システム研究会
(3) 協賛 計測自動制御学会 中国支部・四国支部，電気学会中国支部・四国支部
後援 IEEE 広島支部
(4) 後援 山口大学産学公連携・研究推進センター，山口大学工学部附属ものづくり創成センター
協力 山口県産業技術センター

日本機械学会中国四国支部
第60期(令和3年度)決算

自 令和 3年 3月 1日
至 令和 4年 2月 28日

1. 収入の部

(単位 円)

項 目	予算額	決算額	備 考
1. 交付金収入	5,341,000	5,366,000	
支部交付金	4,270,000	4,270,000	
学生会交付金	1,071,000	1,071,000	
機械工学振興事業資金	0	25,000	
2. 事業収入	1,470,000	1,691,962	
総会・講演会(オンライン)	650,000	740,700	
講習会・講義会	300,000	182,660	
特別講演会(含、フォーラム)	100,000	86,280	
国際技術講演会	0	0	
技術研究会	40,000	227,000	4 研究会の収入の合計
学生対象事業収入	380,000	455,322	
3. 雑収入	1,000	1,358	
利子収入	300	358	
その他	700	1,000	前期繰越金には、技研の繰越金 332,787 円と学生会の繰越金 2,363,176 円を含む)
4. 前期繰越金	9,934,137	9,934,137	
合 計	16,746,137	16,993,457	

2. 支出の部

(単位 円)

項 目	予算額	決算額	備 考
1. 会議費	650,000	0	
幹事会	400,000	0	
商議員会	200,000	0	
支部賞選考委員会	50,000	0	
2. 事業費	2,921,000	1,648,602	
総会・講演会(オンライン)	550,000	522,695	
講習会・講義会	200,000	187,850	
特別講演会(含、フォーラム)	500,000	186,190	
国際技術講演会	60,000	40,000	
技術研究会	363,000	12,367	
機械の日	40,000	0	
シニア会	300,000	40,880	
学生対象事業費	808,000	633,620	
機械工学振興事業費	0	25,000	
その他	100,000	0	
3. 表彰事業費	200,000	176,550	
支部賞	100,000	84,150	
学生会優秀発表賞	100,000	92,400	
4. 学生会補助金	0	0	
5. 事務費	3,765,000	3,654,061	
人件費	3,545,000	3,534,228	
給料・手当	2,903,000	2,903,040	
保険料	480,000	469,188	
退職積立金	162,000	162,000	
通信費	100,000	80,452	
消耗品費	100,000	33,961	
備品補修費	10,000	0	
雑費	10,000	5,420	
6. 臨時費	0	0	
会員増加対策奨励金	0	0	予備費には学生会の予備費を含む(第 60 期 3,006,196 円)。末期繰越金には技研の繰越金 547,420 円と学生会の繰越金 3,255,878 円を含む
7. 研究会補助金	40,000	40,000	
8. 予備費	9,170,137	0	
来期繰越金	—	11,474,244	
合 計	16,746,137	16,993,457	

繰入金

1) 退職積立金

(1) 収入の部

退職積立金前期繰越金 2, 882, 192円

今期積立金 162, 000円

合 計 3, 044, 192円

(2) 支出の部 0円

(3) 次年度繰越金 3, 044, 192円

2) 固定資産積立金

(1) 収入の部

固定資産積立金前期繰越金 3, 000, 000円

今期積立金 0円

合 計 3, 000, 000円

(2) 支出の部 0円

(3) 次年度繰越金 3, 000, 000円

私ども会計監査担当幹事は令和3年3月1日から令和4年2月28日までの一般社団法人日本機械学会中国四国支部の第60期事業年度における会計業務について監査の結果、事業報告書記載の収支決算書及び貸借対照表は同事業年度末日現在の財産の状態を正しく示しているものと認める。

令和4年3月1日

一般社団法人日本機械学会中国四国支部
会計監査担当幹事

時政 泰恵 

第100期（2022年度）代表会員当選者

第5区（定員12名）

- 1 池田 雅弘 広島工業大学 工学部 機械システム工学科 准教授
- 2 内田 浩二 三菱重工業（株）総合研究所 振動研究部 主席研究員
- 3 小河原加久治 山口大学 工学部 機械工学科 教授
- 4 小野 勇一 鳥取大学 工学部 教授
- 5 神田 岳文 岡山大学学術研究院 自然科学学域 教授
- 6 桑木 賢也 岡山理科大学 工学部 機械システム工学科 教授
- 7 櫻本 逸男 徳山工業高等専門学校 機械電気工学科 教授
- 8 寶山 登 三菱重工業（株）ボイラ技術部 企画管理課 主席技師
- 9 春木 直人 岡山県立大学 情報工学部 人間情報工学科 教授
- 10 平松 繁喜 マツダ（株）統合制御システム開発本部 首席エンジニア
- 11 古谷 了 （株）日立製作所 鉄道ビジネスユニット 笠戸事業所 笠戸交通システム統括本部
車両システム設計本部 車両システム設計部 主任技師
- 12 三上 真人 山口大学大学院創成科学研究科 教授

第6区（定員8名）

- 1 赤松 重則 高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科 教授
- 2 柴田 論 愛媛大学大学院理工学研究科 教授
- 3 高橋 洋一 香川高等専門学校 機械工学科 准教授
- 4 竹内 彰敏 高知工科大学 システム工学群 教授
- 5 西野 秀郎 徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授
- 6 森松 隆史 三浦工業（株）執行役員 技術統括本部 副本部長
- 7 山川 弘 三浦工業（株）R&Dブロック 材料・強度研究室 室長
- 8 山本 秀二 （株）タダノ LE技術部 新構造システム開発室 室長

部門選出

- 1 酒井 英樹 近畿大学工学部 ロボティクス学科 准教授 (交通・物流部門)

中国四国支部第 61 期（2022 年度）商議員当選者

- 1 相田 清 三菱重工業（株）呉ソリューション営業部 AS 計画グループ 主席技師
- 2 赤松 重則 高知工業高等専門学校 ソーシャルデザイン工学科 教授
- 3 曙 紘之 広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授
- 4 池田 雅弘 広島工業大学 工学部 機械システム工学科 准教授
- 5 石原 修二 (株)三井 E&S マシナリー R&D センター 主管
- 6 岩田 好司 J F E スチール（株）西日本製鉄所 設備部 冷延設備室 副室長（課長）
- 7 内田 浩二 三菱重工業（株）総合研究所 振動研究部 主席研究員
- 8 小河原加久治 山口大学 工学部 機械工学科 教授
- 9 小野 勇一 鳥取大学 工学部 機械物理系学科 教授
- 10 大畠 満康 三菱重工エンジニアリング（株）車両部 車両設計課 主席技師
- 11 川原 秀夫 大島商船高等専門学校 商船学科 教授
- 12 神田 岳文 岡山大学学術研究院 自然科学学域 教授
- 13 桑木 賢也 岡山理科大学 工学部 機械システム工学科 教授
- 14 小早川貴 (株)トクヤマ エンジニアリングセンター 機械グループ 主席
- 15 小谷内範穂 近畿大学 工学部 ロボティクス学科 教授
- 16 古賀 毅 山口大学大学院創成科学研究科 准教授
- 17 河内 俊憲 岡山大学 工学部 教授
- 18 酒井 英樹 近畿大学工学部 ロボティクス学科 准教授
- 19 櫻本 逸男 徳山工業高等専門学校 機械電気工学科 教授
- 20 柴田 論 愛媛大学大学院理工学研究科 教授
- 21 新藤 貴志 三浦工業（株）ボイラ技術部 部長
- 22 菅田 淳 広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授
- 23 田村 篤敬 鳥取大学 工学部 機械物理系学科 教授
- 24 高橋 洋一 香川高等専門学校 機械工学科 准教授
- 25 寶山 登 三菱重工業（株）ボイラ技術部 企画管理課 主席技師
- 26 竹内 彰敏 高知工科大学 システム工学群 教授
- 27 谷脇 充浩 新居浜工業高等専門学校 機械工学科 准教授
- 28 陳 献 山口大学 工学部 機械工学科 教授
- 29 中井 唱 鳥取大学 工学部 機械物理系学科 准教授
- 30 西 竜志 岡山大学大学院自然科学研究科 教授

- 3 1 西野 秀郎 徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授
- 3 2 春木 直人 岡山県立大学 情報工学部 人間情報工学科 教授
- 3 3 日野 順市 徳島大学大学院社会産業理工学研究部 教授
- 3 4 樋吉 佑一 三菱重工業（株）呉鉄構設計課 設計 2T 上席主任
- 3 5 平松 繁喜 マツダ（株）統合制御システム開発本部 首席エンジニア
- 3 6 平見 尚隆 香川大学 創造工学部 教授
- 3 7 古谷 了 （株）日立製作所 鉄道ビジネスユニット 笠戸事業所 笠戸交通システム統括本部
車両システム設計本部 車両システム設計部 主任技師
- 3 8 松本 泰典 高知工科大学 システム工学群 准教授
- 3 9 三上 真人 山口大学大学院創成科学研究科 教授
- 4 0 森松 隆史 三浦工業（株）執行役員 技術統括本部 副本部長
- 4 1 山川 弘 三浦工業（株）R&Dブロック 材料・強度研究室 室長
- 4 2 山川 正尚 マツダ（株）技術研究所 次世代パワーソース研究部門 首席研究員
- 4 3 山根 清美 松江工業高等専門学校 機械工学科 教授
- 4 4 山本 秀二 （株）タダノ LE 技術部 新構造システム開発室 室長
- 4 5 山本 智規 愛媛大学 社会共創学部 産業イノベーション学科 教授
- 4 6 山本 元道 広島大学大学院先進理工系科学研究科 教授

日本機械学会中国四国支部

第61期（令和4年度）事業計画

自 令和 4年 3月 1日

至 令和 5年 2月28日

項目	開催日	行事名	予定会場
幹事会 (5回)	4. 4. 6. 8. 12. 5. 1.	第1回幹事会 第2回幹事会 第3回幹事会 第4回幹事会 第5回幹事会	広島または岡山 広島 広島または岡山 広島または岡山 広島 (またはオンライン開催)
商議員会 (3回)	4. 3. 4 6. 5. 1.	第1回商議員会 第2回商議員会 第3回商議員会	オンライン開催 広島 広島 (またはオンライン開催)
総会	4. 3. 4	第60期総会	オンライン開催
学術講演会	4. 3. 4	第60期総会・講演会	オンライン開催 (実行委員会:高知工科大学)
フォーラム (1回) 特別講演会 (3回)	未定	未定 未定 未定 未定	島根 岡山 愛媛 香川
国際技術講演会 (3回)	未定	未定	未定
講習会・講義会 (2回)	未定	第134回講習会 第135回講習会	鳥取 広島
機械の日	4. 8. 7	未定	未定
支部表彰	4. 3. 4 12.	支部賞贈呈 支部賞選考委員会	オンライン開催 広島または岡山 (またはオンライン開催)
技術研究会		V S研究会 MD&T研究会 L I B S研究会 非ニュートン流体力学研究会	(主査 日野順市) (主査 藤井正浩) (主査 出口祥啓) (主査 保田和則)
シニア会	4. 3. 3 秋	第8期総会・ 特別講演会「バイオプラス チックの普及 - なぜ想定通り にいかないのか？」 第8回講演会	オンライン開催 未定

日本機械学会中国四国支部
第61期(令和4年度)予算

自 令和4年 3月 1日
至 令和5年 2月 28日

1. 収入の部

(単位 円)

項 目	第61期予算額	第60期予算額	備 考
1. 交付金収入	5,888,000	5,341,000	
支部交付金	4,715,000	4,270,000	
学生会交付金	1,113,000	1,071,000	
機械工学振興事業資金	60,000	0	
2. 事業収入	1,264,000	1,470,000	
総会・講演会(オンライン)	612,000	650,000	
講習会・講義会	300,000	300,000	
特別講演会(含、フォーラム)	100,000	100,000	
国際技術講演会	0	0	
技術研究会	40,000	40,000	4 研究会の収入の合計
学生対象事業収入	212,000	380,000	第60期予算の前期繰越金には、技研 332,787 円と学生会 2,363,176 円を、第61期予算の前期繰越金には、技研の繰越金 332,787 円と学生会の繰越金 2,363,176 円を含む)
3. 雑収入	1,000	1,000	
利子収入	300	300	
その他	700	700	
4. 前期繰越金	11,474,244	9,934,137	
合 計	18,627,244	16,746,137	

2. 支出の部

(単位 円)

項 目	第61期予算額	第60期予算額	備 考
1. 会議費	650,000	650,000	
幹事会	400,000	400,000	
商議員会	200,000	200,000	
支部賞選考委員会	50,000	50,000	
2. 事業費	2,730,019	2,921,000	
総会・講演会(オンライン)	612,000	550,000	
講習会・講義会	200,000	200,000	
特別講演会(含、フォーラム)	500,000	500,000	
国際技術講演会	60,000	60,000	
技術研究会	333,019	363,000	4 研究会の支出の合計
機械の日	40,000	40,000	
シニア会	300,000	300,000	
学生対象事業費	525,000	808,000	
機械工学振興事業費	60,000	0	
その他	100,000	100,000	
3. 表彰事業費	200,000	200,000	賞状とメダル作製費
支部賞	100,000	100,000	
学生会優秀発表賞	100,000	100,000	
4. 学生会補助金	0	0	
5. 事務費	3,765,000	3,765,000	
人件費	3,545,000	3,545,000	
給料・手当	2,903,000	2,903,000	
保険料	480,000	480,000	
退職積立金	162,000	162,000	
通信費	100,000	100,000	
消耗品費	100,000	100,000	
備品補修費	10,000	10,000	
雑費	10,000	10,000	
6. 臨時費	0	0	
会員増加対策奨励金	0	0	
7. 研究会補助金	40,000	40,000	予備費には学生会の予備費を含む(第60期 3,006,196 円 第61期 4,018,098 円)
8. 予備費	11,242,225	9,170,137	
合 計	18,627,244	16,746,137	

繰入金

1) 退職積立金

(1) 収入の部

退職積立金前期繰越金 3,044,192円

今期積立金 162,000円

合 計 3,206,192円

(2) 支出の部 0円

(3) 次年度繰越金 3,206,192円

2) 固定資産積立金

(1) 収入の部

固定資産積立金前期繰越金 3,000,000円

今期積立金 0円

合 計 3,000,000円

(2) 支出の部 0円

(3) 次年度繰越金 3,000,000円